



「届けよう看護の声を！
私たちの未来へ」

NEWS Hyogo

【発行元】 兵庫県看護連盟
TEL:078-382-3150
【責任者】 会長 服部 玲子
【発行日】 2025年11月13日

芸術の秋



清秋の候、看護連盟会員の皆様お変わりございませんでしょうか？

孫たちの成長とともに子供用の本が日向ぼっこをすることが多くなりました。先日、近所の小さい子と谷川俊太郎作「もこ もこ もこ」を読みました。まだ言葉も十分に話せないのに回を重ねるごとになんと自分でページをめくり可愛い声で短い言葉をはっきりと読み聞かせるかのような変化がありました。周りの大人たちは息をのみこみ聞き入り、終わったときには大きな拍手で驚きを隠せませんでした。

さて、12月5日(金)、兵庫県公立大学法人 芸術文化観光専門職大学 学長 平田オリザ先生の講演があります。テーマは「コミュニケーションの重要性」です。日本再生のカギは芸術立国であるとし、兵庫県豊岡市でご活躍です。時代をさかのぼれば、看護教育の中で特にナイチンゲールが残した言葉、「看護は新しく生まれた芸術であり科学である」を思い出します。看護が芸術であるとは、

看護師の手によって創られる技術(アート)は、一回限り、一人ひとりに適したものであるという教育を受けた看護師がたくさんおります。そして、看護を理解し、支援する著名人の中にはナイチンゲールが残した言葉を講演や著書などで広め続けております。

最近では、前東京医科大学教授・元国立看護大学校教授の森山幹夫先生が「看護を見れば一国の文化水準がわかる」と言われ現在起きている医療や社会保障の改革の流れは看護職自身と看護が飛躍する機会であると勇気づけてくださっています。「看護は文化である」と言われる森山先生と芸術で日本を元気にする平田先生との共通点を見出たく、多くの皆さんと共に12月5日の講演を楽しみにしましょう。



兵庫県看護連盟
会長 服部 玲子

Information ～今後の予定～

「早めに予定を知りたい」、「看護連盟の研修会に、もっと沢山参加したい」など会員のみなさまの声にお応えし、今年度開催予定の研修会を掲載しました。詳細が決定次第、文書およびホームページにてご案内しています。

たくさんのご参加をお待ちしております。

OB交流会

日 時：2025年12月5日(金)12:00～13:30
会 場：兵庫県看護協会
対 象：非会員の方の参加も可能

2026年 新年互礼会(詳細は後日ご案内いたします)

日 時：2026年1月25日(日)12:00～14:00
会 場：ラッセホール
参加者：看護連盟会員、国会・県会・市会議員

一般会員研修会(詳細は後日ご案内いたします)

日 時：2026年2月7日(土)14:00～16:00
会 場：兵庫県看護協会
テーマ：①国政報告
②講義「ハラスメントについて」
講 師：参議院議員 友納 理緒 先生
対 象：看護連盟会員



研修情報を兵庫県看護連盟ホームページにも掲載しておりますので是非ご覧ください。



November



兵庫県看護連盟 リーダー研修

コミュニケーションの重要性

看護を展開する場面で
コミュニケーションのキーパーソンである看護職が
異なる立場や価値観、世代を超えて協働するために
必要なコミュニケーションについて学ぶ

講師 兵庫県公立大学法人 芸術文化観光専門職大学
学長 平田 オリザ 先生

【プロフィール】
芸術文化観光専門職大学学長、豊岡市立美術館館長、創設者・演出家・演劇指導者、
1994年 神戸市立芸術文化センター長、2004年 兵庫県立美術館館長、2006年 宝塚市立芸術文化センター長、
2011年 フランス文化連盟名誉より芸術文化勲章(シュワリエ)を授け、2019年
「日本文化功労者」に選出。国際的な芸術家、教育者として活躍。2024年、
神戸市立美術館と協賛して「平田オリザ展」を開催。講演、執筆、演出、演出家として活躍。
(編集・制作：平田オリザ)

2025年12月5日(金) 14:30～16:00

■ 会 場	兵庫県看護協会 3階 研修室2 神戸市中央区下山手通5-6-24 TEL:078-341-0190	■ プログラム	14:00 受付 14:25～14:30 オリエンテーション 14:30～14:33 開会の挨拶 14:33～14:35 講師紹介 14:35～15:55 講義 15:55～15:57 アンケート 15:57～16:00 閉会の挨拶 16:00 終了
■ 参加対象	2025年度兵庫県看護連盟 会員 (支部役員、施設連絡員、看護管理者、施設長、主任等のリーダー)	■ 参加費	無料
■ 申込	2025年11月20日(木) までFAXにて お申し込み下さい。定員になり次第、締め切ります。		

リーダー研修

日 時：2025年12月5日(金) 14:30～16:00
会 場：兵庫県看護協会
テーマ：「コミュニケーションの重要性」
講 師：兵庫県公立大学法人芸術文化観光専門職大学
学長 平田オリザ 先生
対 象：看護連盟会員(支部役員・施設連絡員、
看護管理者・施設長・主任等のリーダー)

■日 時: 2025年11月1日(土)14:00~16:00

■会 場: ラッセホール

■参加者: 46名

兵庫県看護連盟: 役員・支部長33名、

兵庫県看護協会: 役員・理事12名

日本看護連盟 : 常任幹事 福田 淑江(オンライン)

■目 的: 第27回参議院選挙の総括から、各都道府県の選挙戦略を振り返り、次期参議院議員選挙に向けた課題を抽出し、対策を明確にする。

【第27回参議院議員選挙「応援する会」選挙総括について】

発表 日本看護連盟常任幹事 福田 淑江

得票結果(得票数152,649票で当選したが、次回第28回に向けて対策の発表があった)

1) 親会員と子会員のあり方の強化

2) ネットワークの構築

3) 病棟連絡員の教育・研修の充実

【兵庫県看護連盟からの報告】

発表 兵庫県看護連盟 幹事長 清水 真由美

事前提出資料より後援会活動・選挙運動のそれぞれの期間で行われた活動を通して、課題と対策の発表がありその後、活発な意見交換が行われた。



【課題と対策】

1. 連盟会員が減少する中で次回の選挙までには、看護連盟の社会的な存在意義を共有することで会員数を増やし実績を上げる
2. 看護職一人ひとりが普段から看護職国会議員に関心が持てるように、看護協会と連携を取り青年部と協力して支部研修での交流を深める。
3. 看護部長の理解と協力を得るとともに、看護部長の立場も理解し、顔の見える関係の下で、看護職の協力で組織の中で連盟にみんなが入会し、看護職議員をみんなが応援するという組織風土(文化)を展開する。
4. 各施設との密接な関係を構築するにあたり、病棟連絡員が効果的に活動できるように病棟連絡員の教育を実施して一定のレベルに達する体制づくりを行う。



おわりに

福田常任幹事からの選挙総括を聞き、第28回参議院議員選挙に向けての課題を整理することが出来た。今後の連盟活動がより充実するよう今回の内容を活かしていく。

但馬支部幹事 橋本みどり

2025年度 近畿ブロック政策セミナー

■日 時: 2025年9月27日(土)

10:00~16:30

■会 場: ラッセホール

■参加者: 108名(ハイブリッド)

■内 容: 講義① 日本看護連盟会長 高原 静子「看護職国会議員との連携について」

講義② 衆議院議員 大串 正樹「医療DXについて」

講義③ 日本看護連盟常任幹事 福田 淑江

「会員確保戦略、組織の存在意義(パーパス)の再定義」

講義④ 日本看護協会常任理事 木澤 晃代(近畿ブロック担当)

「2040年に向けた看護政策の方向性～看護の将来ビジョン2040と日本看護協会の重点政策・事業～」

講義⑤ 参議院議員 石田 昌宏「人口減少社会に求められる看護政策」

参加者の声



このたび、初めて近畿ブロック政策セミナーに参加させていただき、看護職の未来を見据えた貴重な学びの機会を頂きましたことに心より感謝申し上げます。日本看護連盟会長からは看護職国会議員との連携の重要性について、また大串正樹議員からは医療DXの進展が看護の現場にもたらす変化についてお話を伺い、看護が政治・技術と深く結びついていることを実感しました。

中でも特に印象に残ったのは、日本看護協会理事による「2040年に向けた看護政策の方向性」です。少子高齢化と人口減少が進む中で、命・くらし・尊厳を守り支える看護の理念は、まさに私たちが進むべき道を示していると感じました。その人らしい生き方を支える看護の在り方を再確認するとともに、看護職としての自立と多職種連携の重要性を改めて認識しました。



また、組織の存在意義や会員確保の課題に関する講義では、看護連盟のパーパスを共有し、仲間とともに政策実現に向けて会員一人ひとりが意識を高めていく必要性を感じました。今後は、今回学んだ内容を自施設や地域での活動に生かし、より良い看護政策の実現に微力ながら貢献していきたいと思います。

松原メイフラワー病院 笹尾 千恵子

阪神北・南地区合同研修会「災害対応力向上研修」

■日 時:2025年10月11日(土)13:30~15:30

■会 場:尼崎新都心病院 2階緑遊ルーム

■テーマ:当院の災害対策チームの取り組みについて
～アクションカードの活用～

■内 容:①「当院の災害対策チームの取り組みについて」
～アクションカードの活用～

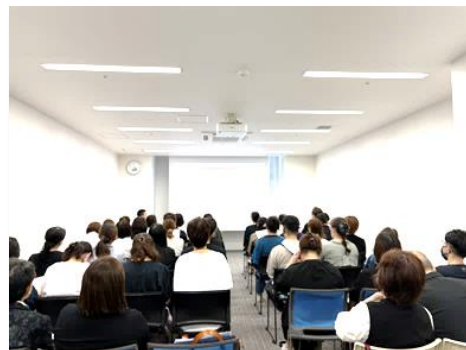
講師:南芦屋浜病院 災害支援ナース

山内 良、井上 ゆかり

②「兵庫県看護連盟活動の成果」

講師:兵庫県看護連盟青年部支部幹事・支部長 常友 聡志

■参加者数:41名



参加者の声

阪神・淡路大震災から30年の節目の年を迎え、防災・減災意識の向上と災害対応力向上を目的に開催しました。各地で発生する災害は、年々規模が拡大しています。医療職の私たちは、災害発生時の対応を常日頃より備えておかなければなりません。

今回、南芦屋浜病院の災害支援ナース2名の先生より、すぐに役立つアクションカードの作成ポイントは、更新を繰り返すことで使いやすいものに変化できるということでした。また、避難訓練の動画を見ることで、実際に学ぶこと

ができました。アクションカードも避難訓練も繰り返し行うことで役割を明確に自覚し、活動できるようになることを学びました。受講者からは、自施設での訓練で困った問題や疑問点などの質問もあり、充実した講義でした。

二部は「兵庫県看護連盟活動の成果」についてとても分かり易い講義内容でした。アンケートから、「分かりやすく説明をして頂いたので理解できた」「連盟に対しての知識がないことに気づいた」という意見もあり、活動の成果を繰り返し行っていく必要性を痛感しました。

阪神北地区幹事 角谷 智子

癒しのコーナー

「活き活き生活」今月のスポット

阪神南地区

私が勤務している病院の最寄り駅であるJR甲子園口駅前にある「ほんわか商店街」をご紹介します。

読売テレビの番組「大阪ほんわかテレビ」とのコラボレーションにより、2013年に商店街名を「JR甲子園口商店街」から「JR甲子園口ほんわか商店街」へとリニューアルした地元民に愛される商店街です。約200の幅広い業種の店舗が軒を連ねています。

毎年夏には、3万人もの人々で賑わう「歩行者天国」等のイベントも開催されています。その中で私のお気に入りのお店を3店紹介いたします。1店目は30分かけてじっくり焼き上げ、キャベツがとろとろのお好み焼きが食べれる「てんてこ」、2店目は、本場韓国料理(北朝鮮系)が味わえ、リーズナブルで連日満員の「Korean Kitchen PAGYON」、そして、3店



目は、商店街では異色の本格的なバー「Bar 山谷」で、フレッシュフルーツを使ったカクテルが絶品でお薦めです。

他にも、カレーやお寿司、パン等美味しいお店が多数あります。阪神タイガースを応援に甲子園に来られた時等是非一度足を運んでみてください。

阪神南支部 支部長 檜垣 美香子



2025年10月 第104代内閣総理大臣に、日本史初の女性の首相が誕生しました。高市内閣と、看護職代表である阿部俊子議員、石田昌宏議員、友納理緒議員の国政でのご活躍を期待しています。私たち看護職が、国民の生命と健康を守るという強い意思を持ちながら、一人ひとりが笑顔で楽しく看護を実践していきましょう。

今回は、今年最後のNEWS Hyogoになります。

来年も皆様が楽しみにして下さるような誌面をお届けできるように頑張っています。

(広報委員：平川、仁木、井上、山本、橋本)



兵庫県看護連盟
Hyogo Nursing Federation

〒650-0004 神戸市中央区中山手通5丁目1-3
TEL:078-382-3150 FAX:078-382-3151
E-Mail: renmei-h@ceres.ocn.ne.jp



皆様からのご意見をお待ちしています。
メール、電話、FAX、いずれの方法でも結構です。

■ 不要な羽毛ふとんはどうしますか？

☐ 捨てる

☒ 捨てない



とても素晴らしい回答ですね！

羽毛ふとんの多くは一世代で役目を終えて、使用された羽毛は廃棄処分されています。

しかし、羽毛は耐久性に優れており、捨ててしまうのは「もったいない」素材です。

限りある天然素材である羽毛を有効活用している会社があるのを知っていますか？

東洋羽毛では、不要になった羽毛ふとんの引取りを行い、

リサイクル羽毛「LinkDown」として再生しています。

また、羽毛から加水分解ケラチン（タンパク質）を製造し、

工業用途に再利用しています。



引取り詳細・
お申込みはこちら！



東洋羽毛関西販売株式会社

〒657-0864 兵庫県神戸市灘区新在家南町3-1-14

神戸営業所

TEL:0120-360-420

一級建築士事務所
株式会社 国原技術
Kunihara Gijyutsu

私たち、建物のお医者さんです

建築物の定期調査・建築設備の定期検査

赤外線サーモグラフィ法による外壁調査

家屋 事前・事後調査

防火設備点検



外壁打診調査



赤外線調査



建築設備点検



[弊社HP]



本社 京都市山科区勤修寺縄手町45
TEL:075-748-6278

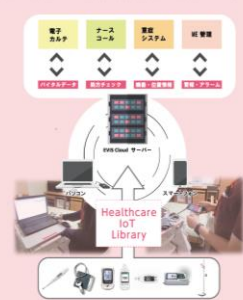
バイタル機器連携ソリューション

EVIS Cloud

バイタルデータをまとめて送信・まとめて管理。
データ入力業務の負担を軽減、業務効率を最大化します！



医療 IoT 実現への扉をひらく



機器を限定しない
機種選定が可能

機種選定・変更が
安価で容易に

電子カルテへの
リアルタイムな
入力・記録を実現

低入力・未入力
の手配

記録時間の
短縮・効率化

MISSION

医療業界の IT 分野に

様々な信頼されるソリューションを。

それが私たちの使命です。

Safe medical system 診療と安心を医療現場へ

e Doktor

株式会社イードクトル

06-6324-6222

9:00 ~ 17:00 月 ~ 金
(祝日・弊社指定休日除く)

セミナー・製品勉強会・デモンストレーションのご用命は上記までご連絡ください